

## 第24回参議院議員選挙必勝決議(案)

安倍政権の暴走が止まらない。

昨年通常国会において、これまで2度廃案となった労働者派遣法を改悪し、“生涯派遣で低賃金”の派遣労働者を拡大させ、若者の雇用不安を増大させている。

そして、多くの憲法学者が違憲と判断した安全保障関連法案は、国民の理解と合意形成を得ず、審議不十分なまま強行採決を行ったことは、立憲主義に反するとともに、民主主義に対する暴挙であり断じて許されるものではない。

更には、私たちの老後を支える年金でさえ、アベノミクスの経済政策の一つとして、賭けともいえるリスクの高い株式運用を行い、多額の損失を出しており、これ以上、安倍政権に「消された年金」とさせてはならない。

このような中で行なわれる「第24回参議院議員選挙」は、国民不在の政治から生活者重視の政治へ変えるため、健全な議会制民主主義をつくるために、民主党を主軸とした政党が再び政権を担う、基盤づくりのための重要な闘いである。

そのためにも、山形県選挙区では連合山形が推薦する「舟山やすえ」候補予定者を、比例区ではそれぞれの構成組織で推薦する12名の候補予定者を国政に送り出し、政策課題への取り組みや働くものの声を政治に反映させ、「働くことを軸とする安心社会」を実現しなければならない。

格差・貧困のない社会、持続可能な社会をつくるため、そして、安倍政権の暴走を阻止するため、連合山形加盟構成組織組合員一人ひとりが持てる力のすべてを結集し、参議院議員選挙の勝利に向けて全力で取り組むことを誓い合おう。

以上、決議する。

2016年3月5日

連合山形2016春季生活闘争総決起集会